

様式第一号

法人名 医療法人財団荻窪病院
所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

医療法人番号				1
--------	--	--	--	---

貸 借 対 照 表
(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	5,806,978	I 流動負債	3,262,832
現金及び預金	2,643,313	買掛金	2,518,211
事業未収金	2,847,309	1年以内返済予定の長期借入金	30,466
未収金	10,357	未払金	412,100
たな卸資産	135,588	未払法人税等	70
未収還付法人税等	105,754	未払消費税等	7,465
その他の流動資産	78,687	前受金	8,717
貸倒引当金	△ 14,032	預り保証金	7,730
II 固定資産	1,664,357	預り金	40,475
1 有形固定資産	1,135,187	賞与引当金	237,595
建物	280,290	II 固定負債	1,311,619
構築物	1,801	長期借入金	1,294,522
医療用器械備品	713,364	役員退職慰労引当金	17,097
その他の器械備品	129,090		
リース資産	0		
その他の有形固定資産	10,640		
2 無形固定資産	58,891	負債合計	4,574,452
ソフトウェア	58,891		
その他の無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	470,279	科 目	金 額
長期貸付金	200	I 積立金	2,896,883
前払年金費用	321,394	設立等積立金	2,229
長期前払費用	84,983	繰越利益積立金	2,894,653
繰延税金資産	33,180		
敷金及び差入保証金	30,520	純資産合計	2,896,883
資産合計	7,471,335	負債・純資産合計	7,471,335

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産:最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 3年～50年

構築物 10年

医療用器械備品 4年～10年

その他の器械備品 3年～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

自社利用のソフトウェアについて法人内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

④ 投資その他の資産

長期前払費用:定額法

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、債権発生日からの滞留期間等を基準に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当会計年度末までに発生していると認められる額を役員退職金規定により計算を行い、計上しております。

④ 退職給付引当金(前払年金費用)

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を前払年金費用として計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異については、発生時に一括償却しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税は長期前払費用に計上し、5年間で均等償却を行っております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

- ① 補助対象となる支出が事業費に計上される補助金等については、当該補助対象費用と対応させるため、事業収益に計上しております。
- ② 一契約におけるリース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

6 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引に係るリース料総額及び未経過リース料の当期末残高

(単位:千円)

科目	リース料総額	未経過リース料期末残高
医療用器械備品	2,100	2,030
車両	5,426	2,961
その他の器械備品	13,454	2,357

(2)退職給付に関する注記

① 採用している退職給付制度の概要

当医療法人は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の退職給付制度を採用しております。積立型である退職給付企業年金制度は、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給しております。

② 確定給付制度

イ. 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表 (単位:千円)

退職給付債務の期首残高	840,296
勤務費用	98,587
利息費用	-
数理計算上の差異の当期発生額	<u>△ 16,253</u>
退職給付の支払額	<u>△ 115,151</u>
期末における退職給付債務	<u>807,479</u>

ロ. 年金資産の期首残高と期末残高の調整表 (単位:千円)

期首における年金資産	1,130,266
期待運用益	-
数理計算上の差異の当期発生額	△ 62
事業主からの拠出額	106,071
退職給付の支払額	<u>△ 107,401</u>
期末における年金資産	<u>1,128,874</u>

(3)有形固定資産の減価償却累計額は、2,279,076千円となっております。

(4)補助金等の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

(単位:千円)

内訳	交付者	損益計算書 影響額	貸借対照表 影響額
杉並区新型コロナウイルス感染症入院患者 受入加算事業補助金ほか	杉並区	15,160	-
東京都新型コロナウイルス感染症医療提供 体制緊急整備事業補助金ほか	東京都	199,776	-
東京都医療機関物価高騰緊急対策支援金 ほか	その他	31,162	-
合計		246,098	-

様式第二号

法人名 医療法人財団荻窪病院
所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

医療法人番号				1
--------	--	--	--	---

損 益 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		17,925,322
2 事業費用		
事業費	17,976,427	17,976,427
本来業務事業損失		51,105
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		48,584
2 事業費用		47,441
附帯業務事業利益		1,143
事業損失		49,961
II 事業外収益		
受取利息	49	
その他の事業外収益	118,945	118,994
III 事業外費用		
支払利息	6,547	
その他の事業外費用	72,832	79,380
経常損失		10,347
IV 特別利益		
固定資産売却益	191	191
V 特別損失		
固定資産除却損	1,356	1,356
税引前当期純損失		11,513
法人税・住民税及び事業税	8,212	
法人税等調整額	△ 9,843	△ 1,630
当期純損失		9,882

様式第三号

法人名 医療法人財団荻窪病院
所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

医療法人番号				1
--------	--	--	--	---

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

1. 資 産 額	7,471,335 千円
2. 負 債 額	4,574,452 千円
3. 純 資 産 額	2,896,883 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	5,806,978
B 固 定 資 産	1,664,357
C 資 産 合 計 (A + B)	7,471,335
D 負 債 合 計	4,574,452
E 純 資 産 (C - D)	2,896,883

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))		